



岡村 恵子

① 日本共産党議員団

② 富岡町 1 3 8 1 2

③ (24) 2 7 3 8

④ 昨年は台風被害にあわれた方々の切実な声を聞いてきました。一日でも早く安心してたくらしに

戻れるよう私も力を尽くす決意です。本当に被災者の皆さんの苦しみに寄り添ってきたのか。市民が困難を抱えた時に、行政の在り方が問われています。今、

大事なことは、開発等に税金を使う市政ではなく、市民の安全、いのちとくらし・財産を守ることを優先する市政に切り替えることです。私は、新年にあたり、このことを心から訴えます。



鶴見 義明

① 日本共産党議員団

② 会沢町 5 3 6 1 1

③ (85) 3 6 8 7

④ 昨年は台風第19号での未曾有の災害が起きました。他人事と

思っていたことが現実になりました。市や県・国の様々な支援策を周知するとともに、災害の現状に即した対応を行うことで、被災された方々が一日も早く元の生活に戻れますよう全力を尽くします。百年に一度といわれる災害は、いつまた来るか予測

できません。市民の生命、財産を守るため、市とともに防災、減災についてしっかりと取り組んでまいります。



井川 克彦

① 政友みらい

② 植野町 2 1 3 8 1 1

③ (24) 2 8 4 0

④ 昨年10月に発生した台風第19号により被災されました市民の

皆様並びに市内事業所の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧と復興に向けて全力で取り組んでまいります。災害の少ない安全な佐野市のイメージを根底から揺るがすこと

になった河川の氾濫や堤防の決壊、中山間地における被害の拡大、避難道路やハザードマップの脆弱性を見直し、強靱化に向けて再構築して行くことが教訓としての課題であると思えます。